



# かすみがうら市 学校統合だより

Tel 029-897-1111 0299-59-2111

Mail

gakkokoikuka@city.kasumigaura.ibaraki.jp

発行 統合委員会事務局(かすみがうら市教育委員会学校教育課)〒300-0192 かすみがうら市大和田562

## 霞ヶ浦地区統合小学校 校名案が決定

下大津・美並・牛渡・宍倉統合小学校は「霞ヶ浦南小学校」  
佐賀・安飾・志士庫統合小学校は「霞ヶ浦北小学校」に

校名については、9月に実施した公募に応募のあった、下大津・美並・牛渡・宍倉統合小学校の校名 108 点(60 種類)、佐賀・安飾・志士庫統合小学校の校名 98 点(57 種類)の中から、各 1 点を新校名案として選定しました。

この校名案は、平成 27 年 3 月の市議会定例会で、学校設置条例の一部を改正する条例の可決を経て、正式に新校名として決定します。

下大津・美並・牛渡・宍倉  
統合小学校

佐賀・安飾・志士庫  
統合小学校

9月17日と10月22日に運営検討委員会を合同で開催し、校名やスクールバス等について協議しました。

11月19日の統合委員会では、先の運営検討委員会で協議した内容の報告を受けるとともに、校名案各1点を選定しました。

### 《共通》協議第2号 校名

#### 統合に向けた はじめの一步

校名の選定にあたっては、10月22日の運営検討委員会において、同時に開校する隣接した2小学校であることなどを考慮しながら、応募のあった中から各15点に絞り込みを行い、これらを基に、小学校保護者と行政区長へのアンケートを実施しました。

集計結果をみると、下大津・美並・牛渡・宍倉統合小学校の校名として一番得票が多かった順に「霞ヶ浦南小学校」、「霞南小学校」、「あじさい小学校」となりました。佐賀・安飾・志士庫統合小学校の校名としては、「霞ヶ浦北小学校」、「霞北小学校」、「あゆみ小学校」の順となりました。

統合委員会では、これらの結果を踏まえ、慎重に協議を行い、校名案各1点の選定を行いました。

### 《共通》協議第5号 体操服

デザイン等の決定は来年度実施へ

体操服については、運営検討委員会での検討結果を踏まえ、新しくデザインを選定することとしました。

選定にあたっては、南・北中学校の統合で行った協議の経過などを参考にし、プレゼンテーションにより取り扱いメーカー各1社を決定後、サンプル数点を学校等に設置し、保護者等による投票でデザインを決定することとしました。最終的なデザインの決定は、平成27年11月頃を予定しています。

### 《共通》協議第6号 スクールバス

保護者へのアンケートを実施

スクールバスの運行については、学校の統合により身体的な負担の軽減や交通安全、防犯対策上の効果が期待される反面、体力向上等への影響を心配する声も聞かれることから、現在、実際に小学校に通う児童をもつ保護者へのアンケートを実施しました。

11月の統合委員会では、事務局が集計したアンケート結果を踏まえ、協議を行い、次回以降も引き続き慎重に協議を行いこととしました。

(アンケートの集計結果概要を裏面に掲載しています。)

## 統合小学校スクールバス運行に関するアンケート 平成 26 年 11 月実施 集計概要

アンケートでは、保護者の皆様に、より具体的にスクールバスの運行についてイメージしていただくため、運行の範囲や方法を記した「スクールバス運行基準(素案)」を提示し、回答をいただきました。

運行基準(素案)並びに集計概要については、次のとおりです。

なお、下記の運行基準は、他自治体の小学校スクールバスの運行基準等を参考に作成したもので、決定したものではありません。ご了承ください。

### — 統合小学校スクールバス運行基準(素案概要) —

- ・車両は、中型バス(37人乗り程度)を利用します。
- ・自宅から統合小学校(下大津・美並・牛渡・穴倉小学校校区は現在の美並小学校、佐賀・安飾・志土庫小学校校区は旧北中学校)までの距離が、おおむね2km以上で利用を希望し、年単位で利用登録をした児童を対象とします。
- ・運行コースは、1コースの最大乗車時間が30～40分程度となるよう、利用申込者の分布状況等を考慮して設定します。
- ・停留所は、集落または一団の集落に1か所程度を設置するものとし、地区によっては、中型バスの運行が困難な道路があり、停留所まで最大で1km程度を歩くことが想定されるため、通学班を編成して確実に登下校ができるように運行します。
- ・通学班については、停留所ごとに班長を決め、休んだりする際は、事前に班長に報告することとします。
- ・また、自宅からの通学距離が2km以内の児童であっても、指定の停留所を利用することで、スクールバスに乗車できるものとします。
- ・運行便数は、朝の登校時1便、夕方の下校時1便とします。学年により下校時間に差異がありますが、低学年だけでの下校を避けることなどを目的として、全学年一斉下校とします。
- ・児童クラブへの対応は、これまでの運用と同様に、各家庭での対応とします。

### 質問1

スクールバスの運行区域は、自宅から統合小学校まで

の距離がおおむね2km以上となる児童が居住する集落を対象とすることについて、どう思いますか？

- ① 適当である    ② 適当でない

### 質問2(対象地域の方が対象)

運行基準(素案)によりスクールバスが運行された場合、スクールバスを利用したいですか。

- ① 利用したい    ② 利用しなくてよい

### 質問1 への回答

回答	南中学区	北中学区	全体	回答率
①	172	103	275	87.6%
②	19	12	31	9.9%
無回答	6	2	8	2.5%
計	197	117	314	

#### 【① 適当である と答えた方の主な意見】

- ・登下校の安全面を考えると適当だと思います。
- ・2km以内の通学は体力作りにもなる。
- ・送迎する時間をとってられない。

#### 【② 適当でない と答えた方の主な意見】

- ・全ての人が利用できるようにした方がよい。
- ・現在は、2km以上の距離であっても歩いて通学しているので。(2kmは近い)
- ・旧美並小区を基準とすると3km程度がよいのでは。
- ・全員をバス通学にして、一定の利用料を徴収しては。

### 質問2 への回答

回答	南中学区	北中学区	全体	回答率
①	159	99	258	82.2%
②	14	12	26	8.3%
無回答	24	6	30	9.6%
計	197	117	314	

#### 【① 利用したい と答えた方の主な意見】

- ・帰りのみ利用したい。
- ・歩いて通える距離ではない。

#### 【② 利用しなくてよい と答えた方の主な意見】

- ・体力低下が心配。ただし、同一地区の児童が全員バス利用で集団下校ができなければ利用したい。
- ・2km以内で近いので。
- ・歩いて登校することで体力がついたり、その他、色々学べると思うので。